

東京サマーランドからのお知らせ

東京サマーランドのアトラクション 2 機種の営業終了および 『新たなプールの建設』について

株式会社東京サマーランド(所在地:東京都あきる野市、代表取締役社長:折戸 一義)は、東京サマーランドの屋外遊園地にあるアトラクション「トルネード」・「ウェーブスウィンガー」の2機種を本年9月25日をもって営業終了することとし、2024年夏オープンに向け新たなプールの建設に着手することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

今回の計画では、屋外遊園地のアトラクション「トルネード」と「ウェーブスウィンガー」2機種を撤去し、既存のプールにはない冒険心を掻き立てる仕様での新たなプールの建設に加え、周辺環境整備も進め、あらゆる世代に楽しんでいただける、工夫を凝らしたエリアとして開発を予定しております。

「トルネード」はジェットコースタータイプのアトラクション、「ウェーブスウィンガー」は360度景色が楽しめる回転ブランコ型のどちらも人気アトラクションであり、1986年の屋外遊園地「スリルマウンテン」オープン以来、多くのお客様に親しまれてまいりましたが、今回の計画により、日本最大級の流れるプール(グレートジャーニー)を始めとした屋外プールエリアは更に拡大し、エキサイティングな体験ができる新感覚プールをメインに、自然に囲まれた中で、新たな冒険をお楽しみいただけます。どうぞご期待ください。

※なお、長年親しまれてきた「トルネード」と「ウェーブスウィンガー」の営業終了に伴い、感謝の意を込め「ありがとうキャンペーン」を実施する予定です。